

平成30年度
公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団
嘱託職員採用試験
受験案内
(平成31年4月1日採用予定)

平成31年2月1日

公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

【募集の背景】

中海水鳥国際交流基金財団では、米子水鳥公園を中心に水鳥の生息環境の保全・調査研究、市民への普及啓発・国際交流を実施してきました。これらの事業を米子水鳥公園から中海に拡大し、自然環境と共存する地域づくりのため貢献していただける人材を求めます。

【募集職種・採用予定人員・職務内容】

試験区分	採用予定人員	職務内容
嘱託職員(期限付採用)	1人	米子水鳥公園(ネイチャーセンター)に勤務し、中海の鳥取県側を中心とした汽水に生息する生物の調査研究、普及啓発、解説など事業の企画運営業務に従事します。

【受験資格】

試験区分	年齢及び資格
嘱託職員(期限付採用)	平成9年4月1日までに生まれた人 普通自動車免許を有する人(AT車限定可) 生物・自然環境に関する研究、または活動実績を有すること

※次の各項に該当する人は、受験できません。

- ・成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

【希望条件】次の方が望ましい

中海に関連する研究を自ら企画運営できる方

地域市民対象の普及啓発事業に興味のある方

子どもや外国人とのコミュニケーションに拒否感のない方

行政の担当者、専門家、現地協力者等との連絡調整が円滑にできる方

将来的に本財団の事業を中核となって担う覚悟のある方

【試験方法】

第1次試験(書類審査)	
提出書類	<ul style="list-style-type: none">○ 履歴書 1通…J I S規格のもので、写真を添付してください。○ 研究または活動実績を示す業績のリスト…書式は任意 受験者本人が中心となって実施した公となっている野生生物、自然環境に関する事業報告、研究論文、研究のレポート等の業績のリスト。○ 小論文…書式は任意 「中海・米子水鳥公園という場を通して、地域とどのように関わっていききたいか」について抱負をA4サイズ1～2枚以内にまとめたもの。
提出期間	平成31年2月1日(金)～2月14日(木) 受付時間 8時30分～17時30分(火曜日の休館日を除きます)
提出先	公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団 〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665番地 米子水鳥公園内 電話 (0859)24-6139 ※ 郵送による提出の場合は、簡易書留速達により2月14日(木)までの消印のあるものに限り受け付けます。 ※ 受理した提出書類は返却しません。 ※ 詳しいことは、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団(米子水鳥公園)にお尋ねください。
第2次試験(面接・作文試験) 詳しくは第1次試験合格者に郵送(簡易書留速達)により通知します。	
試験内容	人柄などについての面接、作文試験
試験日	平成31年2月24日(日) 午後
試験場所	鳥取県米子市彦名新田665番地 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団 米子水鳥公園 会議室

※当財団の求めるレベルに到達する応募者がいない場合は、再度募集を行う。

【合格者の発表】

区 分	発表時期	発表の方法
最終合格者	2月28日(木)	第2次試験の受験者全員には、郵送(簡易書留速達)により通知します。

【合格者の採用及び勤務条件】

区 分	内 容
採用予定日	平成31年4月1日
給 与	月額238,000円
諸手当	通勤手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、期末手当、勤勉手当
勤 務	勤務時間は、米子水鳥公園の休館日を除く1週間当たり40時間、4月から10月までは午前8時45分から午後5時45分、11月から3月までの土曜日、日曜日、祝日は午前6時45分から午後3時45分、午前8時15分から午後5時15分、午前8時45分から午後5時45分、11月から3月までの平日は午前8時15分から午後5時15分、午前8時45分から午後5時45分までの間で1日8時間以内が割り振られます。
休日・休暇	当財団の職員就業規則の定めるところによる
雇用期間	雇用期間は1年（更新は5年まで）
その他	健康保険・厚生年金保険・雇用保険の適用があります。退職金制度あり。